



令和4年度を振り返って

大塚地区社会を明るくする協議会
会長 加藤秀樹

はじめに

令和3年4月から会長(センター長兼務)を拝命し、様々な事業に携わりながら1年を過ごし、令和4年4月から2年目に臨みました。令和5年度以降に繋げるためにも令和4年度を振り返ることが必要と思い、まとめてみました。紙面の都合上すべての事業の振り返りを記述することはいませんが、重要と思われる事業等について取り上げますので、是非お読みいただき、ご意見等をいただきましたら幸いです。なお、センター長としてほとんどの協議会事業やセンター事業に参加しておりますので、毎月治平館だよりに掲載している「センター長の会議、出張等の報告」でご確認いただくと共にセンター長だよりも併せてお読みいただければ幸いです。

1. 主なできごと

(1) メディカルタウンの進展とワークショップ・講演会開催のこと

メディカルタウンでは、個人病院が開院、薬局や商業施設が開業し、住宅地の販売が始まるなど、令和4年に目に見えてタウン化が進んできたことから地区民全体で大塚地区の将来について考える時期と考え、ワークショップと2病院の開院記念講演会を開催しました。ワークショップでは参加者から様々な考えや意見が出ましたので、大塚地区まちづくり計画(令和3~7年度)に組み入れる必要があるでしょう。稲毛院長と松木院長の講演はお二人の優しい人柄を伺うことができ、地区民との距離がグッと縮まったのではないのでしょうか。



(2) 新型コロナウイルス感染症のこと

令和4年度に入っても新型コロナウイルス感染症が収まることはありませんでした。一方、ワクチン接種が進み、多くの感染者が軽症で済むことが証明されるようになったことから、令和3年6、7月号に続いて令和4年10月号のセンター長だよりで地区民の皆さんにワクチン接種を呼びかけました。役立てていただけたなら幸いです

(3) 大雨のこと

8月3日から4日にかけて山形県に線状降水帯が発生し、大塚地区でも住宅への浸水、農業被害が出ました。自主防災部会の皆さんをはじめセンター職員が夜通しセンターに詰めて避難誘導したり、町とセンターの間で連絡を取り合ったりしました。偶然にも7月に災害対応マニュアル作成検討委員会(委員長・長谷川勝男自主防災部会長)を立ち上げ、防災マニュアルを作成していましたので、期せずしてマニュアルを活かす機会となりました。また、この水害を機会に11月には防災ワークショップを開催して自治会長へ周知を図ることができたことは被害に遭われた方には申し訳ありませんが不幸中のさいわいと思っています。

(4) 敬老会、振興祭などの催し物のこと

コロナ禍であっても通常通り行おうと考えたのが、花いっぱい高齢者宅訪問、敬老会、地区振興祭、高齢者宅除雪ボランティア、ミニ雪まつりでした。いずれも予定通りに開催できたことは少しでも次年度へつなげようという部会長と部会員の皆さんの強い気持ちの表れであり、必ず令和5年度に繋がるものと思っています。



2. 役員会運営

(1)理事会について

年に数回の理事会開催は役付以外の役員にとっては負担が大きいのではないかとかねがね感じておりました。そこで、理事会で話し合い、全員出席の理事会を年 3 回程度とし、三役会を随時行くと共に執行役員会(三役と 5 部会長、その他議論に必要な理事等)を 2 ヶ月に 1 度開催し、事業を執行してゆくこととしました。理事会の回数を減らしたからといって、理事会を軽視したわけではなく、執行役員会の議事録を配布し、役員全員に意見を聞く必要がある場合は書面決議を行いました。理事会議事録は治平館だよりと一緒に会員の皆さんへ配布しました。このことにより、小回りの利く理事会運営ができるようになったと思っており、監事からは良い評価をいただいております。

(2)女性役員について

SDGs に「5. ジェンダー平等を実現しよう」が掲げられており、川西町でも様々な委員会等において女性の割合を 20%程度にしようという目標を掲げています。そのような理由から当協議会の女性役員を 2 名から 3 名にしました。単に義務的に増やしたのではなく、得意分野をお持ちの方に有識者として加わっていただきました。特に平理事と梅津理事には毎号治平館だよりの編集協力をお願いしましたし、土屋理事にはさまざまな催し物を企画、実施していただきました。



(3)役員選出について

私が会長になった経緯は、令和 2 年度の三役からお話をいただき、私としては個人の仕事を優先したいという思いもあったのですが、覚悟を決めて承諾したということです。令和 4 年度は令和 5-6 年度の役員を選出する年度であり、そうした私の経験を踏まえ、役員選出について議論する必要があることを理事会でお話ししました。そして、承諾を得た上で、まず役員選考委員会設立委員会を立ち上げ、つづいて役員選考委員会(委員長・長谷川輝一教育福祉部会長)を設置し、会長、副会長、部会を担当していただく理事ならびに有識者理事については公募(立候補制)することとしました。立候補する人はいるだろうかといった不安はありましたが無事選考が終わりましたので、振り返ってみれば要らぬ心配でした。話し合っ、理解を得ながら、しかし躊躇することなく実施することの大切さを実感した次第です。理事会の皆さんに感謝したいと思います。

(4)部会担当理事と有識者理事について

令和 4 年 2 月頃、5 部会の部会長と個別に面談させていただきました。部会事業運営への協力に謝意を表すと共に一層の事業推進のお願いをするためでした。具体的には、部会長には事業実施に際して先頭に立っていただくよう、また、部会として主体性をもって事業にあたっていただくようお願いしました。また、理事会運営について意見交換を行い、理事としてのお考えを伺うことができ、執行役員会設立へとつなげることができました。

医療の場では医師や看護師、介護の場では介護福祉士やヘルパー、災害の場では防災士や社会福祉士、というように、資格の必要性や重要性について今さら申し上げるまでもありません。部会担当理事と有識者理事は専門性の高い領域を担当することになりますので、それぞれの分野に必要な資格あるいは十分な経験を持つ方に就いていただく必要があるのではないかと考えています。なお、公募により選出された令和 5 年度の役員はこの点も考慮して選ばれたと思っております。



さいごに

会長としての 2 年目が終わるにあたり、振り返りを行い、会員の皆さんに報告させていただきました。会員の皆さんのご協力の下、2 年を終わることができたことを有り難く思い、感謝申し上げます。

自治会長会年度末総会開催

昨年度もコロナ禍に伴い、自治会長会の研修会は残念ながら中止になりましたが、3月8日（水）の午後7時より自治会長会の年度末総会を行いました。総会の前段に、昨年度ご協力いただいた自治会長の方々の記念撮影を行い、その後に総会を開催いたしました。

はじめに、自治会長会副会長の武田友祥氏より、令和4年度を振り返ってのご挨拶をいただきました。次に、加藤センター長より、自治会長の方への労いと感謝の言葉を頂戴いたしました。

その後、議事に入り令和4年度の事業経過報告や収支決算報告がなされ、慎重審議の結果、ご承認いただきました。

自治会長の皆さま、昨年度1年間ご協力いただき誠にありがとうございました。引き続き自治会長に就かれる方におかれましては、新年度もご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



1年間、ありがとうございました！

令和4年度最後の百歳体操

3月23日（木）の午前10時より、浴浴センターまどかにおいて、令和4年度最後の百歳体操を行いました。年度最後ということや参加者の皆さんからの要望もあり、お楽しみ会を兼ねて豪華な昼食と入浴付きの会にいたしました。22名の方が参加なさいました。

はじめに、加藤センター長より「効果的な運動」について、運動の仕方を説明していただきました。無理をせず自分のできる範囲で負荷をかけることで、より効果的に筋力を維持することができます。そのことを意識しながら、いつものようにDVDの映像に合わせて百歳体操を行いました。皆さん、自分の体調に合わせて体操をしておられました。

体操終了後、少し休憩を挟み昼食をいただきました。キャンペーン中ということもあり、いつもより豪華な昼食に皆さん喜んでおられました。

新年度も毎週月曜日の10時より、交流センターにおいて百歳体操を行いますので、皆さん運動をしに是非お越しください。



無理せず楽しく運動しましょう！

避難訓練を行いました

3月31日(金)、学童保育と合同で地震の発生を想定した避難訓練を行いました。まず、防災士のセンター長から地震発生時に身を守ることの大切さについて説明がありました。続いて、グラウンドや雑木林の中等で遊んでいる時に地震が発生したことを想定に、安全確保の仕方について実際に学びました。

子ども達は、指導員の方の指示をよく聞き慌てずに上手に避難することができました。センター職員は、地震発生を知らせたり、避難誘導をしたりしました。災害が発生した時にどのように対処するか、家族で取り決めておくことも必要なのではないのでしょうか。

安全に避難できました！



5月の行事予定

◇主な行事等

5月1日(月)、2日(火)

職員不在日

5月10日(水)午後7時～

社会体育担当者会兼バレー抽選会

5月13日(土)午前6時～

花いっぱい運動植栽日

5月17日(水)午後7時～

運動会打ち合わせ会

◇その他の常設行事

・**百歳体操**:5月8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)の4回、午前10時～11時

※終了後、川柳教室を行っています。参加費:100円

・**映画鑑賞会&うたごえ喫茶**:5月17日(水)、午前9時より開催、会費:無料

※マルシェとパン屋さんの移動販売がありますので、よろしければ是非

お買い物にお越しください



・**スマホ教室**:5月19日(水)、26日(水)の2回、午前10時～、参加費:無料

※簡単な操作の仕方やアプリのダウンロード等について相談に応じます。

お茶のみがてらセンターへお越しください。



・**書道教室**:5月10日(水)、24日(水)の2回、午後1時半～3時、参加費:無料

※使い慣れた道具があればお持ちください。お持ちでない方にはお貸しします。

センターからのお知らせ

○四月以降の新型コロナウイルス感染予防対策について

センターにお越しの際、皆さまには消毒や検温、名簿の記載をお願いしていましたが、今後は名簿の記載は不要とし、消毒は任意、検温は不要とします。

○大塚小体育館の工事について

4月10日(月)より約1カ月の間、大塚小学校体育館の屋根の(雨漏りするため)再工事が始まり、体育館西側の駐車場に足場が組まれました。そのため、駐車場が狭くなり皆さまにはご不便をおかけすることになりますが、何卒ご理解の上ご了承いただきますようお願いいたします。



編集後記 今年は、桜が咲くのが例年より早く、満開だった桜がもう散り始めています。桜が咲いているのを見ると「ようやく春だなあ」と感じます。ニュースでは、あちこちでお花見をしている様子が映し出され、青空の下でのお花見は気持ちよさそうですね。

サトウ

大塚地区社会を明るくする協議会
令和4年度第3回理事会議事録

日時:令和5年3月24日(金)午後7時～午後8時20分

場所:大塚地区交流センター1階大研修室

出席:加藤会長、菅井副会長、高橋(義)理事、長谷川(輝)理事、保科理事、山口理事、平(元)理事、
梅津理事、土屋理事、須貝監事、後藤監事、*長谷川(勝)理事、*平顧問、*竹田理事、*遠藤理事
*安藤理事 (*委任状提出)

欠席:鈴木副会長、平田理事、安部理事、大沼理事

1. 開会

菅井副会長が開会を宣言した。

2. 会長あいさつ

この理事会は、来る4月の総会へ向けての議案承認のために開催されるものであることを含めてあいさつがあった。

3. 定足数の確認

菅井副会長が議事に先立ち、役員20名のうち、出席者11名、委任状提出者5名、合計16名で、規定の過半数を満たしており、理事会が成立することを確認した。

4. 議事

規約第27条に基づき、会長が議長を務め、議事が進められた。

第1号議案 令和4年度事業活動報告

議長が第1号議案について事務局に報告を求め、配布資料に基づき、総会および理事会の開催、種々会議開催、生涯学習部会、教育福祉部会、生活環境部会、地域振興部会ならびに自主防災部会の活動について担当事務局員から報告があった。

以上の報告について議長が質疑応答ならびに承認を求めたところ、特に異議なく了承された。

第2号議案 令和4年度第3四半期の収支決算報告

議長が第2号議案について事務局に報告を求め、配布資料に基づき、交流センター管理運営事業会計収支決算書、協議会活動事業会計収支決算書、協議会特別会計収支決算書について報告があった。なお、最終的な監査を4月6日に実施し、最終の収支決算書とする旨、報告があった。

議長が監事に対して監査結果について意見を求めたところ、正常な執行であったと報告があった。

以上について議長が質疑応答ならびに承認を求めたところ、特に異議なく了承された。

第3号議案 令和5年度事業計画(案)

議長が第3号議案について事務局に報告を求め、配布資料に基づき、令和5年度の事業計画について説明があった。

以上の報告について議長が質疑応答ならびに承認を求めたところ、特に異議なく了承された。

第4号議案 令和5年度収支予算(案)

議長が第4号議案について事務局に説明を求め、配布資料に基づき、令和5年度の収支予算案について説明があった。なお、提出された予算案のうち、協議会活動事業会計収支予算における会費を事務局案として年額2,000円としていたため、出席者の中から5月8日のコロナの扱いに関する大幅な見直し(2類相当扱いから5類への引き下げ)を考慮してコロナ禍の前の2,500円に戻してはどうかとの発言があった。一方、事務局案の2,000円に賛同する発言もあり、両論について賛否を含め議論を重ねた。その結果、本件については第5号議案の結果に基づき、再度予算案を作成することとした。

第5号議案 令和5年度会費額および徴収方法(案)

事務局から出された年額2,000円案と出席者から出された年額2,500円案について議論を重ね、議長

が出席者に挙手を求めたところ、ほぼ全員が年額 2,500 円に賛成の意を表した。しかし、議長判断により、反対意見を述べた出席者の意見を尊重し、本議案について書面決議扱いとすることとした。

【書面決議の結果】

書面決議を行った結果、全員が年額 2,500 円を承認した。

以上の結果から令和 5 年度の年会費を 2,500 円とすることとし、総会資料の令和 5 年度収支予算(案)はこの金額で算出することとした。

第 6 号議案 令和 5 年度役員(案)

議長が長谷川輝一役員選考委員会委員長に選考結果について発言を求め、長谷川委員長より配布資料に基づき説明があった。

議長が質疑応答ならびに承認を求めたところ、特に異議なく了承された。

第 7 号議案 その他

議長が第 7 号議案について出席者から発言を求めたが特になく、議案上程なしとした。

5. その他

議長より、大塚地区表彰規定を策定した旨、報告があった。

6. 閉会

菅井副会長が閉会を宣言した。

(以上、三役承認)